

報道関係者各位

メキシコ観光局、 日本人渡航者数 10 万人突破を記念してイベントを開催

駐日メキシコ大使が祝辞を述べたほか、メキシコの iTunes チャートでファーストシングルが 1 位を獲得したアイドルグループ「チームしゃちほこ」が名古屋からはるばる駆けつけ、メキシコの魅力をアピール

メキシコ観光局は、2013 年 12 月にメキシコへの日本人渡航者数が、対前年比 20%増で通年では初めて 10 万人を突破したことを記念し、12 月 5 日（木）、都内ホテルで記念イベントを開催しました。



(写真左から)メキシコ観光局駐日代表ギジェルモ・エギアルテ、駐日メキシコ大使のクロド・ヘルル氏、日本旅行協会理事の林田建夫氏(株式会社エヌオーイー代表取締役会長、トラベル懇話会会長)、メキシコ観光局パトリア・ナハル



チームしゃちほこの 4 人とメキシコ観光局駐日代表ギジェルモ・エギアルテ。(左から)咲良菜緒さん、秋本帆華さん、ギジェルモ・エギアルテ、伊藤千由季さん、安藤ゆずさん

写真: JUN TAKAGI

「メキシコにとって日本は、アジアからのメキシコ向け渡航者数が最も多く、その数はラテンアメリカでも最大です。その推移は 2012 年比で約 17%増、2011 年比では 38%増と好調でした。日本-メキシコ間のビジネスが活発であることも要因のひとつだが、最近では、従来の定番である遺跡めぐりやカンクンに加え、ワイナリーツアーやダイビング、世界遺産の街プエブラ、グアナファト、ケレタロなどの人気も高まっている」と、メキシコ観光局駐日代表ギジェルモ・エギアルテは語りました。

当日のレセプションには、駐日メキシコ大使のクロド・ヘルル氏が祝辞を述べたほか、「ももいろクローバーZ」や「私立恵比寿中学」の妹分として活躍中のアイドルグループ、「チームしゃちほこ」の 6 人のうち 4 人がお祝いに駆けつけました。同グループのデビューシングル『首都移転計画』がメキシコの iTunes チャートで日本人初の 1 位を獲得したことから、「メキシコへの関心が高まりました。ぜひ行ってみたいです」「カンクン、きれい」「名古屋市はメキシコシティと姉妹都市。小学校の給食でタコスがでるんです」と語り、名古屋の伝統工芸品、有松絞りの風呂敷や名古屋名物をエギアルテにプレゼントした。

記念イベントでは、ユネスコの世界無形文化遺産ともなっているメキシコ料理ブッフエや、最近人気が高まっているメキシコワイン、プレミアムテキーラなどが提供されたほか、メキシカンアルパ（メキシコの伝統的なハーブ）の生演奏や、新進気鋭の DJ SHINGO NAKAMURA によるメキシコ音楽アレンジメント、クリスマス時期の風物詩でもあるピニャータ（くす玉）割りによる抽選会などが行われ、メキシコの魅力をアピールしました。

【本件に関する報道関係者のお問い合わせ先】
メキシコ観光局広報事務局（MSL Japan 内）
担当： 蓑口 / 大澄 / 佐藤

Tel: 03-5719-8937 / Fax: 03-5719-8919 / E-mail: mexico_pr@msl-japan.com